

公益社団法人 にいがた被害者支援センター

## 支援センターだより

2015年7月 第18号



## 警察と被害者支援センターとの連携について

新潟県警察本部警務部長 中村 典義

警察の被害者支援の多くは、被害直後の被害者と接することから始まります。被害者に最初に接する機関である警察において、被害者支援を行う上で重要なことは3つあると思います。1つ目は「被害者に寄り添うこと」、2つ目は「被害者への情報提供を確実にすること」、3つ目は「被害者に二次的被害を与えないこと」です。

1つ目の「被害者に寄り添うこと」については、何の前触れもなく突然被害を受けた被害者に対しては、できるだけ早期に安心感を与えることが必要であるからです。2つ目の「被害者への情報提供を確実にすること」については、被害者に最初に接する機関である警察が必要な情報を提供しなかった場合、被害者はその後自らの手で必要な支援制度や支援窓口を探さなければならなくなるからです。3つ目の「二次的被害を与えないこと」については、被害直後の被害者は、最もサポートを必要としている時期であり、この時期における心ない対応等が被害者に対する更なる被害に直結してしまうからです。これら初期支援の重要性を十分に認識しつつ、我々警察は適切な被害者支援を行って参りたいと考えています。

これに加え、初期支援を担う警察にとって、長期的

支援を早期から実施できる民間被害者支援団体との連携は必要不可欠といえます。被害にあわれた方が再び平穏な生活が取り戻せるようになるまでには長い時間を要するケースが多く、警察の被害者支援のみでは不十分であるからです。

にいがた被害者支援センターは、平成23年3月15日に新潟県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けました。このことにより、被害者の同意があれば、被害に関する情報を警察から直接支援センターへ提供でき、被害直後から支援センターによる支援が可能となったうえ、警察との支援の連携もスムーズに行えるようになりました。また、支援センターでは、多様な被害者支援が可能であり、特に「家事支援」、「精通弁護士の紹介と3回まで無料の弁護士相談」、そして「相談者への交通費の実費支給」は警察ではできない支援であり、かつ被害後間もない被害者が求めている支援でもあるといえます。

被害者と最初に接する警察として、この様なきめの細かな被害者支援を早期に実施できるにいがた被害者支援センターの存在を、今後も積極的に被害者に紹介していくとともに、連携を一層深め、被害者の支援に取り組んで参りたいと思います。

## 研修を積んだ相談員が対応します。

相談電話

新潟地区 ☎ 025-281-7870

中越地区 ☎ 0258-32-7016

上越地区 ☎ 025-522-3133

●相談日 月～金  
(祝日・年末年始は除く)  
●相談時間 10時～16時

面接相談  
予約が必要

直接支援

秘密厳守・相談支援無料

# Q&A 被害者支援ってどんなこと？

にいがた被害者支援センターでは、犯罪の被害にあわれた方や  
そのご家族に多様な支援を行っています。

## 殺人・交通事故・性暴力などの犯罪被害に遭われた時

事件・事故発生直後 ● 捜査・起訴・裁判過程 ● 様々な手続き ● 年月が経過しても続く悲しみ…

突然のことで  
どうしたらいいか  
わからない…

何も手につかない…

警察、検察、裁判所  
の手続きについて  
知りたい

女性の方に  
相談したい…

誰にも  
相談できない…

加害者の処分は  
どうなったの？

事件のことを  
思い出す…

転居したい…

損害賠償請求をしたい

同じような経験を  
した人たちは  
どうしているの？

## お話してください あなたの気持ち

まずはお電話でご相談ください。

相談には研修を終了した支援活動員が対応させていただきます。

**秘密厳守  
相談無料**

にいがた被害者支援センター  
相談電話 新潟 **025-281-7870**  
長岡 **0258-32-7016**  
上越 **025-522-3133**  
月～金 10時～16時(祝日・年末年始除く)



### 面接相談

情報提供・他機関紹介

公的手続きのお手伝い

警察・検察・裁判所等の  
付添い、裁判の代理傍聴

治療・カウンセリング等  
医療機関への付添い

事件・事故発生直後から  
お一人お一人のニーズに応じた  
直接支援を行っています。



日常生活の支援

弁護士相談 3回まで無料

臨床心理士による  
カウンセリング  
3回まで無料

自助グループへの支援

## 自助グループ “ひまわり”

交通事故等の被害者遺族の会です。2カ月に1回集まり、普段は言えない気持ちや感情を話したり、聞いたりしています。



### 「交通事故という殺人」

(Y・K)

8年前の母と息子、娘の幸せな日々。「いってきまーす！！」と毎朝登校する娘の笑顔。今でも脳裏に焼き付いています。

あの日、娘は笑顔で、「遊びに行くから友達3人と車で送ってね！」と。私は「分かったよ。待つてなさいね。」これが最後の母娘の会話になるなんて思えないくらいの日常の会話でした。今でもあの笑顔と声は残酷なくらい鮮明に残っています。

あの日、1人の友達を駅まで迎えに行く途中の事故でした。その友達は、当日の事故のあとを見たそうです。飛ばされたサンダルを見て、「Aちゃんのだ・・・」と、警察官に言ったそうです。

その時の彼女の気持ちを考えると今でも胸が引き裂かれそうになり、涙が出ます。その後、母親と2人で自宅に来て泣きながら私の胸にしがみつき、「ごめんなさい！ごめんなさい！」と、泣き崩れ、土下座をして謝りました。私はどこに怒りをぶつけてよいのか分からず、ただただ「あなたのせいじゃないよ」と慰めることしかできませんでした。

お通夜当日、私は涙が出ませんでした。ただ、お経と重なって聞こえてくる泣き声や叫び声、倒れた子が何人かいたことが心配でした。その後、しばらく学校に行けなくなってしまった子や、学校へ行っても泣いてしまう子がいたことは、後で知りました。まだ16、7歳の、何をしても、聞いても楽しくて仕方のない頃なのに、一瞬のたった一人の死で大勢の友達の記憶の中に一生の傷をつけてしまったことに、何もしてあげることが出来ない自分に腹が立ちました。

あれから長男は、妹の事を話さなくなり、笑顔も無くなりました。何時しか長男は私と一緒に住

むことが苦痛になり、離れて行きました。あんなに笑い声があり、騒がしい毎日が暗闇の中に葬られてしまいました。

そして、沢山の他人に辛い言葉を投げつけられました。また、私と娘に誹謗中傷が集中しました。私たちは何か悪いことをしたのでしょうか。なぜ、こんなにも世間は私たちを苦しめるのでしょうか。誰にも迷惑や恨みを持たれたことなどないのに。人間不信になり仕事も行けず毎日家の中に閉じこもる日が続きました。

そして、実家の父には、帰ってくるなと言われ、妹とも疎遠になりました。当たり前だった生活がここまで変わるとは想像もしていませんでした。同じ立場にならない限り、この辛さなんて分からないのです。

事故が起こる前までの私は完全に死んでしまい、本当の自分が分からなくなってしまいました。

『交通事故』という殺人。死んだのは娘だけではないのです。娘の親友、兄、家族、みんなあの日を境に心の一部が傷つき死んでしまいました。

それでも、何の償いも反省も見せない加害者は家族と共に生きています。『交通死亡事故』を起こした者の罪の軽さ、交通事故ゼロ！と訴えている世の中は矛盾しているとしか思えません。

私たち遺族が声をあげて、何年掛かっても変えていかなければならないのでしょうか。そんな気力は、裁判や現実を受け止める時間でなくなってしまいます。

どうか、もっと沢山のの人に被害者、被害者遺族の現実を知ってもらい少しでも変わっていただけると願っています。

※これは交通事故遺族の手記集「天国にいるあなたへ」第2集の一部を書き直して頂いたものです。

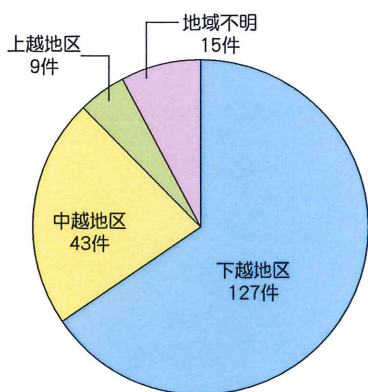
#### センターより

事故の傷は何年経っても消えず、心に跡を残します。その傷を少しでも和らげるのが、周りの人の対応です。自助グループは安心できる集まりですが、本来なら周りの人が安心できる居場所になることが良いのだと思われま

## 平成26年度支援活動状況

	殺人・殺人未遂	暴行・傷害	窃盗・強盗	性被害	交通事故	ストーカー	DV	虐待	いじめ	振り込め詐欺	その他詐欺	近隣トラブル	金銭トラブル	その他	問い合わせ等	合計
電話相談	1	13	4	24	52	2	8	2	1	2	5	8	4	65	3	194
面接相談		6		7	17						1			3		34
直接支援	14	43	4	85	128			1								275

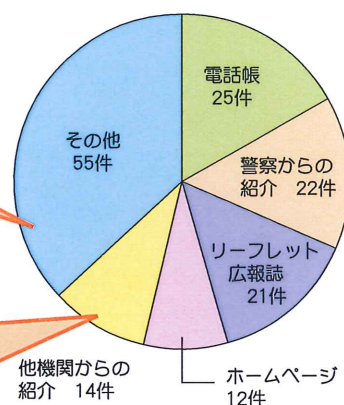
### 地域別電話相談194件の内訳



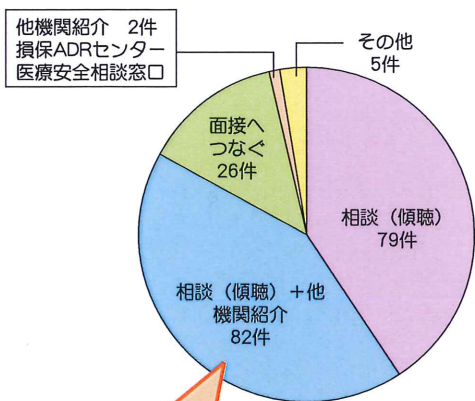
### 電話相談経路(判明しているもののみ)

市広報誌10、新聞広告6、新聞・TV等マスコミ報道6、バス広告2、図書館1、元当センター支援員2、商工会議所だより1、ポスター2、友人1、暮らしのガイド2、あなたのミカタ1、民生委員1、犯罪被害者ホットライン1

全国ネットワーク1、新潟市こころといのちのホットライン1、市役所相談窓口2、検察庁ホットライン3、法テラス5



### 電話相談に対する対応 件数



市消費生活センター16、県消費生活センター17、新潟労働局1、労働基準監督署1、県交通事故相談所12、警察署7、弁護士会5、法務局人権相談2、日弁連交通事故相談センター10、県警女性被害110番2、配偶者暴力相談支援センター2、女性福祉相談所4、損保ADRセンター5、県司法書士会2、女のスペースにいがた1、ウイメンズサポートセンターにいがた1、命の電話1、法テラス8、こころの相談1、子ども女性電話相談2、こころの健康センター1、県警支援室1、検察庁被害者ホットライン1、他県支援センター1、新潟市中心いのちホットライン1

### 直接的支援の具体的内容

区分	件数	具体的支援内容
裁判関連	54	裁判傍聴付添い、代理傍聴等
警察関連	1	警察署付添い等
検察庁関連	9	検察庁付添い等
弁護士相談	68	弁護士相談付添い等
行政等関係機関		保護観察所、刑務所等付添い、行政窓口連絡調整等
病院・臨床心理士	29	臨床心理士紹介、病院付添い等
生活支援		家事手伝い等
訪問面接	3	自宅等訪問面接
その他	111	被害者・遺族への情報提供等
合計	275	

## 平成26年度活動報告

### 講演・広報啓発・研修等

- ロータリークラブ・ライオンズクラブ・県弁護士会 講演 3回  
7月 ロータリー地域協働ネットワークセンター主催防滅災セミナー、7月 県弁護士会研修会  
3月 長岡ライオンズクラブ
- 被害者支援連絡協議会等  
9月 保護司指導力強化研修、10月 警察学校被害者支援専科教養 2回、被害者支援阿賀野地区連絡会総会、  
11月 警察学校交通専科教養、犯罪被害者等施策研修会（新潟市）、妙高地区被害者支援連絡協議会総会、  
12月 見附警察署被害者支援連絡協議会総会、1月 西蒲警察署被害者支援連絡協議会総会、2月 被害者支援新発田地区連絡会総会
- 命の大切さを学ぶ教室  
6月 長岡西中学校、7月 安塚高校松之山分校、2月 佐渡東警察署、3月 新発田南高校
- イベント等広報啓発活動  
4月 サッカーJリーグ公式戦（ビックスワン）、7月 新潟市西区高齢者交通安全大会、10月 五泉市交通安全フェア、新潟刑務所矯正展、新潟市江南地区交通安全大会、胎内市高齢者交通安全宣言大会、新潟市安心・安全まちづくり市民大会、県庁生協祭、11月 犯罪被害者支援フォーラムの街頭広報活動（新潟駅）、「犯罪被害者支援フォーラム2014in にいがた」新潟県民会館、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン広報（9月、12月）
- 支援活動員育成講座  
継続研修（年間12回）、直接支援研修（年間5回） 延べ 291名参加
- 全国被害者支援ネットワーク主催各種研修会
 

6月16日～20日	直接的支援実地研修（都民センター）	1名参加
7月12日～13日	上半期質の向上研修上半期 全国研修	2名参加
10月3日～5日	全国フォーラム・秋期全国研修	6名参加
1月28日～29日	全国コーディネーター研修	1名参加
2月21日～22日	下半期質の向上研修上半期 全国研修	3名参加
- 臨床心理士会との意見交換会  
7月5日 臨床心理士会6名 県警支援室1名 センター14名 計21名
- 弁護士会との意見交換会  
9月9日 弁護士会6名 センター20名 計26名

### 新事務局長あいさつ

事務局長 井口善雄



本年4月から事務局長としてお世話になっております井口と申します。前事務局長落合光雄様同様にご支援、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。3か月余り勤務させていただきましたが、電話・面接相談のほか弁護士、臨床心理士及び裁判所の付添い等の支援活動において、各相談員等が温かく献身的に対応している様子を間近に見て、当センターが被害者の拠り所となっているということを実感した次第です。当センターを更に多くの方々に知っていただけるように、また支援活動が円滑に行われるよう微力ながら努めたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

内閣府「犯罪被害者週間」協賛キャンペーン

## 犯罪被害者支援フォーラム 2015 in にいがた

日時・会場

平成27年11月21日(土)

新潟市民プラザ(NEXT21) 6階

新潟市中央区西堀通り 6-866

講演

演題

未定

講師

假屋 実氏

全国犯罪被害者(あすの会)幹事

公証人役場事務長逮捕監禁致死事件のご遺族

コンサート

新潟県警察音楽隊 & カラーガールド

## 被害者支援自動販売機 (コカコーライーストジャパン㈱グループ様、サントリービバレッジサービス㈱様、ダイドードリンコ㈱様) によるご支援のお願い



コカコーラ自販機

サントリー自販機

ダイドー自販機

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、財政基盤の確立を図るための社会貢献活動として、コカ・コーライーストジャパン㈱グループ様、サントリービバレッジサービス㈱様及びダイドードリンコ㈱様から、清涼飲料の被害者支援自動販売機の売上金の一部を当センターに寄附するご支援をいただいています。

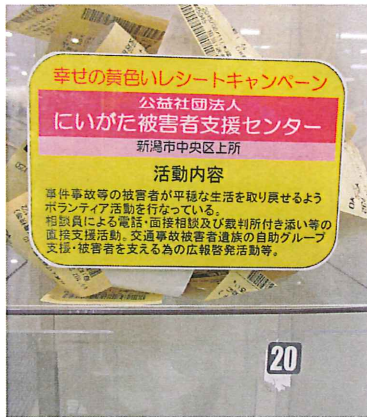
当センターでは、この趣旨に賛同して、新規設置又は切り替えしていただける事業所・団体様を広く募集しています。是非、ご支援・ご協力をお願いいたします。

(ご連絡は、センター事務局まで。)

TEL 025 - 281 - 2131)

## イオン幸色のイエローシートキャンペーンご協力のお願い

毎月11日にイオン新潟南ショッピングセンターで買い物され、レシートを店内各所に設置された投函コーナーの当センターボックスに投函していただきますと、レシート金額の1%相当額の物品がイオンリテール㈱様から当センターへ寄贈されます。当センターでは、これを支援活動等の事務用品などに有効活用させていただきますので、皆様ご協力をお願いいたします。



## イベント会場での広報活動 OKI デンタルフェア 2015

2015年5月30～31日 新潟市卸新町NOCプラザにおいてOKI デンタルフェアが開催された会場において被害者支援の広報活動させていただきました。2日間で延べ500名の来場者の皆様にリーフレット、広報誌等を使いPRに努めました。



## 総会報告&決算、顧問・役員・正会員名簿

### ●総会報告

5月28日(木)午後5時30分から新潟会館において、平成27年度公益社団法人にいがた被害者支援センター定時社員総会を開催しました。

- **第1号議案** 平成26年度決算承認について
- **第2号議案** 役員を選任について  
落合光雄理事(前事務局長)の辞任に伴い、後任理事に井口善雄氏(事務局長)が就任しました。
- **報告事項** (1)平成26年度事業報告について  
(2)平成27年度事業計画及び収支予算について  
(3)顧問の再任について

以上の議案及び報告事項は、全て承認されました。



### 平成26年度決算報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科目等	金額
受取会費	4,786,000
事業収益	1,846,000
受取民間助成金	0
受取寄付金	6,593,166
その他	161,996
経常収益 合計	13,387,162
事業費	
相談、直接支援、自助グループ支援活動費	4,931,901
広報啓発事業費	2,966,159
研修・育成事業費	1,257,115
小計	9,155,175
管理費	
人件費	3,658,489
管理事務費	915,608
小計	4,574,097
経常費用 合計	13,729,272
一般正味財産期末残高	1,958,706
指定正味財産期末残高	8,546,511
正味財産期末残高	10,505,217

### 顧問名簿

泉田 裕彦 新潟県知事  
和田 昭夫 新潟県警察本部長  
篠田 昭 新潟市長  
森 民夫 新潟県市長会 会長  
渡邊 廣吉 新潟県町村会 会長

理事 佐野 英孝 新潟県精神科病院協会副会長  
理事 澁谷志保子 社会福祉法人新潟いのちの電話前事務局長  
理事 櫻井 香子 新潟県弁護士会  
犯罪被害者支援対策委員会委員長  
理事 橘 玲子 新潟青陵大学大学院看護学研究科教授  
理事 中曽根えり子 にいがた被害者支援センター支援局長  
交通事故被害者遺族  
理事 長塚 康弘 新潟大学名誉教授、新潟心理学会会長  
理事 野口 祐郁 新潟県弁護士会  
犯罪被害者支援対策委員会副委員長  
理事 渡部 透 新潟県医師会会長  
理事 井口 善雄 にいがた被害者支援センター事務局長  
監事 金子 英明 税理士

### 役員名簿

理事長 川上 耕 弁護士  
法テラス新潟地方事務所所長  
専務理事 稲餅 武雄 元新潟県暴力追放運動推進センター事務局長  
理事 運上 司子 元新潟県臨床心理士会会長  
理事 遠藤 修司 新潟県商工会議所連合会専務理事  
理事 大島照美子 新潟県女性財団理事長

### ●正会員名簿(平成27年6月1日現在)

#### ●団体正会員

新潟県精神保健福祉協会、新潟県弁護士会、(一社)新潟県医師会、新潟県精神科病院協会、新潟県市長会、新潟県町村会、学校法人新潟青陵学園、(公財)新潟県交通安全協会、関東信越税理士会新潟県支部連合会

#### ●個人正会員

川上 耕、稲餅武雄、藤巻強生、大木満子、宇田 正、遠藤和成、青山勝二、二木 宏、小濱恵子、伊藤末松、中曽根えり子、藤田正行、中村協子、中嶋久美子、澁谷志保子、津野恒子、島 典子、野上博、野澤裕朗、高野義雄、渡部直子、貝瀬尚久、長塚康弘、運上司子、太田信子、平尾公子、橘 玲子、金子英明、饒村悠子、星野理香、瀧澤尚以、小熊シヅ子、山後晴雄、甲野勝機、北山桂子、眞壁伍郎、大竹玲子、近藤麻美子、大島照美子、栗山 啓、小島 功、小林ひとみ、渡辺 豊、落合光雄、遠藤修司、櫻井香子、薄田幸子、江花里都、荻野佳美、坂井明都、志賀理佳、高橋由美子、田邊和子、井口善雄

# 協力者御芳名

(平成26年4月～27年6月)  
順不同・敬称略

ご協力ありがとうございます。  
今後ともご協力お願い申し上げます。

## 団体賛助会員

(一社)新潟県指定自動車教習所協会、ダイセー歯科クリニック、北越警備保障㈱、(一社)新潟県解体工業協会中越支部、(一社)新潟県解体工業協会下越支部、㈱トーア、(一財)新潟県自動車練習所、(公社)新潟県バス協会、㈱渡大組、アドリテム司法書士法人社員・司法書士外山敦之、(一社)新潟県安全運転管理者協会、(一社)見附市南蒲原郡医師会、三条市医師会、自動車安全運転センター新潟県事務所、新潟総合警備保障㈱、㈱古田組、㈱たいよう共済新潟支店、新潟県民共済生活協同組合、ネットヨク越後㈱、(公財)十日町地区交通安全協会、(一社)新潟県警備業協会、新潟県司法書士会、医療法人栄山会三島病院、セコム上信越㈱、岩瀬浩法律事務所、弁護士法人砂田徹也法律事務所、㈱東光クリエート、新潟県自動車販売店協会、(一社)村上市岩船郡医師会、マルソー㈱、羽深産業㈱、(一社)新潟県歯科医師会、(公財)柏崎地区交通安全協会、(公財)新潟県暴力追放運動推進センター、(有)石倉製麵所、(一社)新潟県商工会議所連合会、医療法人谷澤整形外科クリニック、(一社)新潟市医師会、新発田ガス㈱、新潟県警友会連合会、小林石油㈱、県央加工協同組合、糸魚川オートクラブ、ココ・コーライーストジャパン㈱、上越市藤巻町内会、㈱新潟中央自動車学校、㈱コメリ、上越市木田町内会、㈱三原田組、㈱三商、第一建設工業㈱、丸新電機照明㈱、㈱ナレッジライブ再生良家、新潟北ライオンズクラブ、(有)三峰物産、医療法人社団大浦整形外科医院、新潟信用金庫、㈱V I P、(有)サンケイ新潟企画、(有)白根中央自動車学校、㈱勝島経営研究所、新潟県建設業協会与板支部、全日本実業団空手道連盟新潟県警察少年部、柏崎刈羽地区保護司会、沖歯科工業㈱、社会福祉法人ごせん福祉会特別養護老人ホームにいだの里、㈱双葉印刷、㈱グリーンセキュリティサービス、明倫短期大学、医療社団法人やかた歯科医院、医療社団法人根津歯科医院、医療社団法人松崎歯科医院、新潟県遊技業協同組合、碧建設株式会社、㈱トスネット上信越、㈱秋田換地

## 個人賛助会員

中野宏、近藤正明、高橋一男、大平泰三、森二十男、青柳芳郎、野澤修、木村眞悟、中川紀子、大矢傑、中村光春、中野誠、和泉澤貞子、嵯峨トシ、小林和生、大川聡、山田ひろ子、高橋玲子、沖野節子、香田一男、堀川誠一、大倉憲吾、櫻井英吾、後藤直樹、長谷川進、久我正作、宮崎正夫、こども医院はしもと橋本謹也、高野優子、高野雅史、滝本友子、加地正樹、半藤千枝子、金子和子、金子哲、小島一則、鬼島基伸、五十嵐久、灰野博、江森謙太郎、渡辺逸郎、渡辺雅直、小池進吾、櫻井春夫、金澤省子、池田正友、斉藤洋子、松岡キヨ、伊藤基子、高橋節子、五十嵐涼子、神立秀明、外正紀、村山和子、皆川和秀、遠藤記恵子、押見清雄、半戸哲夫、関洋一、小林澄江、小林澄夫、中澤泰二郎、酒井正昭、藤沢直子、小田部正美、本間武志、渡辺茂子、風間由由、岸本正智、永倉税、佐藤敏子、長谷川虹兒、高岡光夫、渡部信子、田中克幸、武村真理、合井千恵子、佐原吉一、佐野實、須貝忠吉、野上正、石塚誠一、相澤市郎、小野塚利信、佐藤幸示、大塚智恵子、山崎幸雄、築井一琢、金子修、石川伊作、細野紀雄、山田俊博、鈴木俊、野上信子、本田恭子、田村いづみ、根津明子、庭野トシエ、庭野カツ、大島榮一、澤村陽一、諏佐恭一、工藤和雄、小嶋謙一、西脇秀樹・圭子、吉澤恒夫、串田重男、田中稔、石原護、相馬清吉、野口祐郁、田下厚子、㈱オアシス稲葉摩利子、市嶋龍恵、諸橋義知、青木優一、小島美智子、金子直樹、小熊力、塩谷洋、田辺章雄、十二勝・幸子、大島澄道、稲田秀樹、風間康則、佐藤あずさ、田村千秋、廣島高、横田光義、杉崎建二、富樫勇、稲餅三重子、高橋勝、小

村隆、西山正、渡部文雄、今田芳明、森田敏明、山本純子、小野栄、神田晃成、西脇和子、青木和司、小林彰、小山晴代、阿部政志、笠原秀子、藤岡春夫、小柳慎也、嶋田啓介、土屋雄市、弁護士高橋勝、二平正司、白石浩、吉野美穂子、栗山美智子、栗山宣子、小林光一、水岡裕子、栗山英雄・祥子、吉田耕二、佐野稲子、藤田善六、石原剛、石原博、小黒睦弘、野沢成二、三原栄、小林東一、古川尚史、児嶋洋平、山際富男、猪俣良二、中倉一浩、前山憲三、中村俊光、佐川和夫、大滝西一郎、大滝尚美、藤崎藤作、斉藤敏子、圓山巧、池田賢二、山田正樹、渡辺幸子、中原昇策、佐藤長一郎、金子優、南安美、安藤烈、安藤栄子、中村光春、五十嵐喜一、鶴巻信明、小松紀子、渡邊毅、菅田裕司、福原浩次、土屋貴司、小林賢一郎、本間真一、谷良雄、小山高司、小幡政行、匿名6名

## 公安委員会・県警賛助会員

新潟県公安委員会、新潟県警察本部長、総務課、警務課、厚生課、会計課、広報広聴課、新潟県警察学校、装備施設課、監察官室、情報管理課、留置管理課、教養課、地域課、生活安全企画課、生活保安課、少年課、サイバー犯罪対策課、通信指令課、鉄道警察隊、刑事総務課、鑑識課、捜査第一課、機動捜査隊、科学捜査研究所、捜査第二課、捜査第三課、組織犯罪対策第一課、組織犯罪対策第二課、外事課、警備第一課、警備第二課、機動隊、交通企画課、交通機動隊、高速道路交通警察隊、交通規制課、交通指導課、情報通信部、運転免許センター

## 警察署

胎内署、新発田署、阿賀野署、五泉署、津川署、佐渡東署、佐渡西署、秋葉署、江南署、新潟南署、新潟東署、新潟中央署、新潟西署、西蒲署、燕署、加茂署、三条署、見附署、新潟北署、長岡署、与板署、小千谷署、小出署、南魚沼署、十日町署、柏崎署、上越署、妙高署、糸魚川署

## 寄附者

ココ・コーライーストジャパン㈱、FVイーストジャパン㈱、イオンリテール㈱、池淳一、新潟県民共済生活協同組合、新潟県警察職員互助会、国際オートラリー第2560地区、長岡ライオンズクラブ、弁護士長谷川進、弁護士小林彰、遠藤和成、佐藤直美、和田武次、(一社)新潟県安全運転管理者協会、司法書士小出行雄、山本千鶴、大湊弘幸、有坂康治、藤田美沙、弁護士藤巻元雄、植木ひろ子、神立秀明、押見清雄、弁護士中澤泰二郎、佐藤敏彦、大道寺雅夫、山崎堅輔、高橋フミエ、金子一郎、(有)藤田豊商店、高山正成、北山桂子、弁護士高野毅、弁護士高野義雄、飯塚真理子、丸山昌治、弁護士川上耕、吉野美穂子、田伏智、鈴木重吉、熊林薫、星野理香、弁護士野口祐郁、弁護士伊藤秀夫、井口睦子、弁護士正木宏、弁護士法人新潟第一法律事務所、新潟中央警察署、三条警察署、津川警察署、(有)エム・ケイ・メディカル、佐々木昌敏、佐々木藤枝、吉野芳男、今井康夫、宮島亨、若杉昇一、㈱コム・メディカル、(有)ABCファーマシー、村松基宏・緑、㈱サッシサービスセンター、ミツウ興業㈱、遠山知行、佐々木一嘉、佐々木麻子、高橋昌子、山崎トシエ、佐藤一明、中嶋孝司、岩崎治光、サントリーブパレツジサービス㈱、ガイドドリーム㈱、弁護士坂上富男、弁護士松山悦子、宮澤義行、畑野トシモ、森川重文、山本陽子、甲野勝機、二木宏、武井横次、内藤シゲ、中曾根豊、落合光雄、落合薫、中澤玲子、新潟東警察署上所島宿舎、長岡柏ライオンズクラブ、田邊茂美、匿名3名

\*誤字・脱字等がございましたら、お手数ですが事務局までお知らせください。

## 税制上の 優遇措置について

当センターへの賛助会費、寄附金は、特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄附優遇措置の対象になります。また、特に個人の方からの賛助会費、寄附金は、税額控除制度の対象になります。

## 賛助会員募集・ 寄附金のお願い

当センターの活動は、主に皆様の賛助会費や寄附金に支えられています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

**年会費** ●個人賛助会員／1,000円 ●団体・法人賛助会員／10,000円  
※一口以上何口でもご加入いただけます。

## お振込先 (郵便振替口座)

●口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター  
●口座番号：00530-1-84482

支援センターだより 第18号 (平成27年7月)

編集・発行：公益社団法人

にいがた被害者支援センター

事務局：〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3

新潟ユニゾンプラザハート館

TEL・FAX 025-281-2131

http://www.n-vsc.jp/